

2025 年 4 月 8 日

東日本旅客鉄道株式会社

「Suica Renaissance」実現に向け上越新幹線で顔認証改札機の実証実験を行います ～「ウォークスルー改札」実現に向けた取り組み～

- JR 東日本は、中長期ビジネス成長戦略「Beyond the Border」に基づき昨年 12 月に発表した「Suica Renaissance」の推進のひとつである、「改札はタッチするという当たり前を超える」を実現するため、様々な方式でウォークスルー改札の検討を進めております。
- その一環として、2025 年秋頃、上越新幹線の新潟駅と長岡駅に顔認証技術を用いた改札機を設置し実証実験を行います。
- ウォークスルー改札により、きっぷの投入や Suica のタッチをなくすことで両手に大きな荷物をお持ちのお客さまやベビーカーをご利用のお客さまの通過の利便性を向上させます。さらに国内ばかりでなく、海外からのお客さまにもウォークスルー改札をご利用いただけるよう開発を進めていきます。

1. 「Suica Renaissance」の推進

「Suica Renaissance」の推進に向けた取り組みとして、ウォークスルー改札の実現に向けた検討の一環として、きっぷや Suica を取り出すことなく簡単に改札を通過できるように顔認証改札機の実証実験を行います。今回の実証実験では 2 種類の顔認証改札機を導入します。

【改札通過イメージ】

導入前



- 複数のきっぷを取り出し投入操作が必要
- Suica を取り出しタッチ操作が必要

導入後



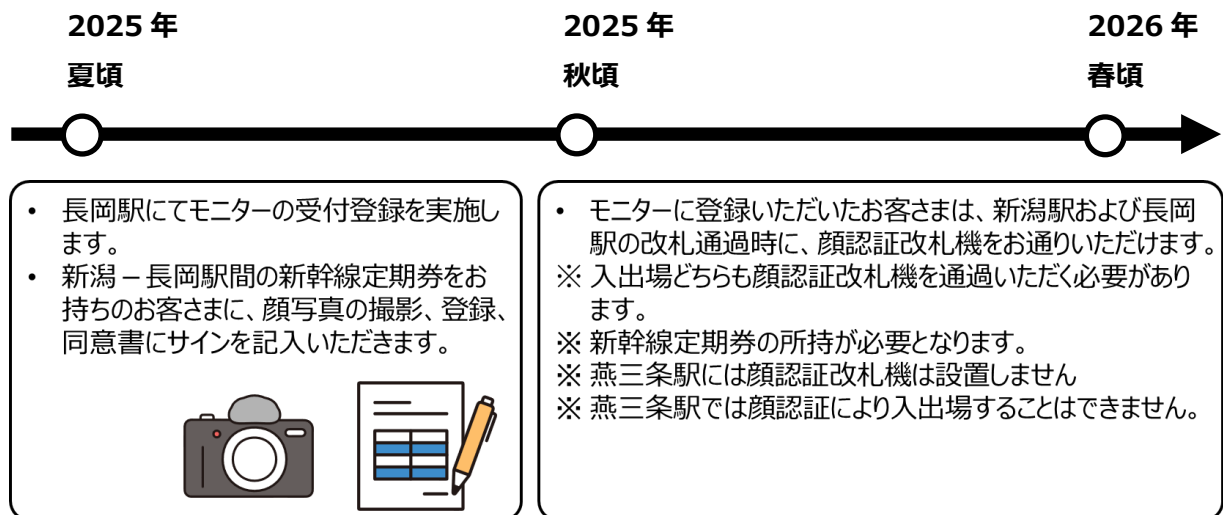
きっぷや Suica を取り出す必要なし

2. 実証実験の概要

- (1) 実施時期：2025 年秋頃～2026 年春頃（予定）
- (2) 実 施 駅：新潟駅新幹線東改札、長岡駅新幹線改札 各駅に 1 通路、顔認証改札機を設置
- (3) 対 象 者：新潟駅と長岡駅間の新幹線定期券（Suica FREX または Suica FREX パル）をお持ちのお客さまを対象にモニター参加者を募集
- (4) 主な評価項目：
 - ① 改札機における顔認証技術そのものの精度確認
 - ② 機器設置環境（照度、カメラ角度、温湿度環境等）に関する実証確認
 - ③ 改札機を通過する「歩行者の速度」「カメラと歩行者の距離」や改札機と顔認証センサーの連動確認等
- (5) 共同開発者：

JR 東日本メカトロニクス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：太田 朝道）
日本電気株式会社（本社：東京都港区、取締役 代表執行役社長 兼 CEO：森田 隆之）
パナソニック コネクト株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 執行役員 プレジデント CEO：樋口 泰行）
- (6) そ の 他：
 - ・実証実験の詳細やモニター参加者の募集方法等については、2025 年夏頃のご案内を予定しています。
 - ・ご提供いただいた顔画像を含む個人情報、JR 東日本の個人情報取り扱いに関する基本方針に基づき JR 東日本が適切に管理します。

【モニター登録の流れ(予定)】

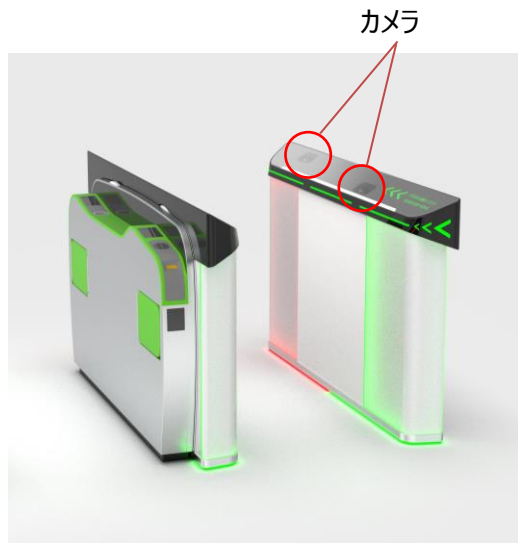


3. 顔認証改札機による実証実験の今後について

新幹線においては、今回の実証実験の結果を受け、今後顔認証による実証実験の対象を拡大していきます。たとえば、大人の休日倶楽部といった特定会員さまを対象とした実証実験を行い、その後新幹線 e チケットをお持ちのお客さまを対象とした実証実験を検討しています。また、対象の拡大に合わせてエリアの拡大も検討していきます。

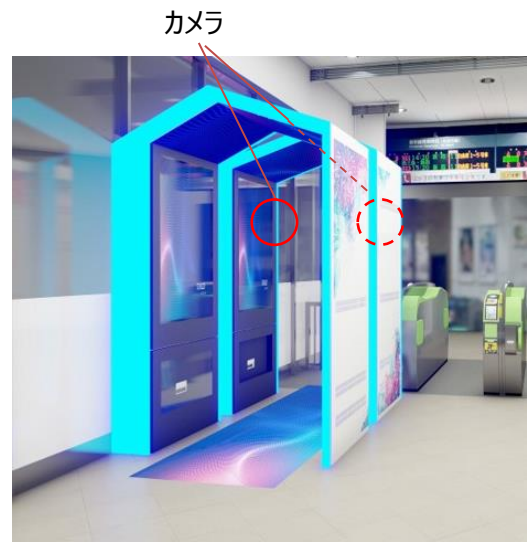
なお、ウォークスルー改札の実現に向けては、顔認証以外にも様々な方式を検討しており、2027 年春頃には顔認証以外の技術を活用し、在来線で実証実験を行い、今後 10 年以内にウォークスルー改札の実現を目指していきます。

【設置する改札機イメージ】



【新潟駅イメージ】（日本電気製）

新潟駅では、既設の新幹線改札機に顔認証改札機を上から被せて設置します。



【長岡駅イメージ】（パナソニック コネクト製）

長岡駅では、顔認証新幹線改札機を新設します。

【顔認証改札機設置箇所】



【新潟駅】



【長岡駅】

【参考】

関連するこれまでのプレス

Suica の当たり前を超えます ～Suica Renaissance～ [2024 年 12 月 10 日]

https://www.jreast.co.jp/press/2024/20241210_ho03.pdf

